

第二種の感染症の場合に使用

※この届は、保護者が記入するものです。

## 学 校 感 染 症 罹 患 届

令和 年 月 日

愛媛県立今治東中等教育学校長 様

年 組 番 生徒氏名

保護者氏名

学校感染症に罹患し、下記のとおり医師から休養の指示を受けたので、届け出ます。

1 診 断 名 \_\_\_\_\_

2 受診医療機関名 \_\_\_\_\_

3 発症及び解熱日 発症日： 月 日 解熱日： 月 日  
(インフルエンザのみ記入)

4 出席停止期間 令和 年 月 日 ( ) から  
令和 年 月 日 ( ) まで

### 【第二種の感染症】出席停止の期間の基準 《学校保健安全法施行規則第19条》

インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで ※発症（発熱）の翌日を1日目と数えます。
百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
麻疹	解熱した後3日を経過するまで
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺、または舌下腺の腫脹が発症した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで
風しん	発しんが消失するまで
水痘（水ぼうそう）	すべての発しんが痂皮化するまで
咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後2日を経過するまで
結核、髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで